

# 2009年度 名古屋大学 前期 日本史

## 問題Ⅰ

### 問1 (2行)

行基。善行をつむことを民衆に指導し、池溝などの灌漑施設、道路の修築、布施屋などの救済施設をつくる社会事業を行った。

### 問2 (2行)

道鏡。孝謙上皇の寵愛を受け、恵美押勝の乱後、重祚した称徳天皇のもとで法王となり権力を握った。しかし、皇位篡奪に失敗し、称徳天皇が死去すると追放された。

### 問3 (2行)

密教は加持祈祷により、鎮護国家の役割を担うとともに、病氣平癒など現世利益を願う天皇や貴族の欲求に応えたため。

### 問4 (2行)

極楽浄土を再現する阿弥陀堂が作られ、その本尊として人々を極楽に導く阿弥陀如来像が安置された。また、仏が来臨する様子を示した来迎図も描かれた。

### 問5 (2行)

執権北条時頼が蘭溪道隆を招いて建長寺を建立し、執権北条時宗が無学祖元を招いて円覚寺を建立した。

## 問題Ⅱ

### 問1 (3行)

鎌倉府は、東国統治の機関として設置され、鎌倉公方を長官、関東管領を補佐役とし、室町幕府とほぼ同様の職制により構成された。幕府からの独立性が強く、鎌倉公方足利持氏が將軍足利義教に永享の乱で滅ぼされるなど、幕府としばしば衝突した。

### 問2 (2行)

室町時代、有力寺社は荘園領主として荘園を持ち、僧兵などの武力を擁し、幕府から独立した世俗の権力を保持していたのに対し、江戸時代には幕府の統制下に置かれていた。

### 問3 (2行)

城下町には、大名の城郭を核に、兵農分離により武士が居住し、商工業者も居住していた。その居住地は武家地・町人地などに分けられ、職能に応じた身分制が反映されている。

問4 あ 年貢米      い 大坂      う 参勤交代      え 江戸      お 和算

# 2009年度 名古屋大学 前期 日本史

## 問題Ⅲ

### 問1 (2行)

自由民権運動の高揚を背景に、民間では自由党や立憲改進黨が結成される一方、政府は10年後の国会開設を公約するとともに欽定による憲法制定に着手していた。

### 問2 (学校名) 同志社英学校 (筆者名) 徳富蘇峰

### 問3 (2行)

学校令。帝国大学を頂点とする学校体系が整い、小学校に義務教育が導入された。義務教育は明治後期に無償化が実現したため就学率は高まり、期間も6年に延長された。

### 問4 (3行)

岡倉天心らにより伝統美術復興の運動が起こり、政府でもその動きが広がった。そのため、西洋美術を教授していた工部美術学校が閉鎖され、西洋美術を除外した東京美術学校が設立された。それに対抗して民間では西洋画の団体である明治美術会が結成された。

### 問5 (2行)

協調外交。米英と歩調をあわせ、経済重視の外交姿勢をとり、中国に対しても軍事的手段による内政干渉を行わない。

四ヵ国条約    ワシントン海軍軍縮条約    九ヵ国条約

### 問6 (2行)

浜口内閣が日中関税協定を結ぶなど対中国関係を改善したのに対して、軟弱外交と非難し、ロンドン海軍軍縮条約の締結に対しては、統帥権干犯であると攻撃した。

### 問7 (4行)

1920年代後半には、自由主義的・民主主義的傾向が広がり、知識人層にはマルクス主義が影響力を持ち、文学の分野ではプロレタリア文学運動が展開していた。しかし、1930年代前半には、社会主義からの転向の現象を生じ、天皇を中心とする平等社会の実現を唱える国家社会主義が広がった。